



2021年度
アイラブつくばまちづくり補助事業
活動事例集






つくば市



2021 年度アイラブつくばまちづくり補助事業活動事例集 目次


- P1 研究学園グリーンネックレス タウンの会
- P2 VB 出前教室実行委員会
- P3 The Theatre Tree
- P4 科学・技術産業イニシアティブ
- P5 つくばリサイクルシリーズ実行委員会
- P6 ジミーFARM 合同会社
- P7 NPO 法人 いばらき救命教育・AED プロジェクト
- P8 SWiT つくばで国際交流しよう
- P9 学生応援プロジェクト@つくば PEACE
- P10 つくば子ども劇場
- P11 音色のまちづくり実行委員会
- P12 シニア歌声サロン「ドルチェ オンライン」
- P13 産後 TOMO サポ・ゆるみんのヨガ


団 体 名	研究学園グリーンネックレス タウンの会
事 業 名	「研究学園 みんなでゴミ拾い」
総事業費	112,514 円
補助金額	100,000 円
担 当 課	都市計画課
団体の活動概要	研究学園地区に新しく移り住んできた住民の交流を深めるために、音楽イベントやまちづくり教室の開催、ゴミ拾いの活動をしています。
事業内容	実施日 4/24(土) 5/8(土) 6/19(土) 10/31(日) 11/21(日) 12/19(日) 1/30(日) 2/27(日) 実施場所 研究学園駅周辺 対象者 研究学園駅周辺の住民を中心とした、全世代のつくば市民 内容 自由参加、参加費無料でのゴミ拾い活動に加え、季節に応じたミニイベント、ワークショップ、プレゼントを実施
事業の成果	参加者数 のべ432名 他団体や企業との連携を図ることで、参加賞の提供や子ども向けのミニイベント等を行うことができ、家族連れの参加者も増えました。コロナ禍にも関わらず昨年度より増え延べ100人以上の参加者増加を達成しました。
今後の目標・展開	今年度実現した他団体、企業や行政との連携を、今後は横方向へつなげ、研究学園地区の市民活動をより活性化させていきます。その中で、資金調達の情報収集、確保を目指します。
採択・実践のコメント	・ゴミ拾いと合わせてミニイベントを行うことで、親子連れの参加も増え、様々な世代の交流が広がったことを評価します。 ・今後さらに他団体や企業との連携を広げ、新しいイベントの企画など、より活発な市民活動を期待します。
活動状況写真	 


団 体 名	VB 出前教室実行委員会
事 業 名	運動トレーニングとバレーボール出前教室
総事業費	100,494 円
補助金額	100,000 円
担 当 課	教育総務課
団体の活動概要	市内中学校でのバレーボール部活動を支援・活性化させる活動をしています。つくばユナイテッドサンガイアチームとの協力・連携により、未来ある中学生の競技力アップとチームプレーを通じた仲間づくりを実現します。
事業内容	実施日 5月15日(土)手代木中学校、7月23日(金)並木中等教育学校 12月11日(土)谷田部中学校、12月18日(土)秀峰筑波義務教育学校 12月19日(日)並木中等教育学校 実施場所 各実施学校体育館 対象者 市内中学生及び高校生 内容 プロ選手を派遣し、中高生に基礎や連携プレーの指導を行った。
事業の成果	参加者数 手代木中学校 部員34名・教諭1名、谷田部中学校 部員20名・教諭1名 秀峰筑波義務教育学校 部員9名・教諭2名 並木中等教育学校 1～3学年 部員18名・教諭1名 4～6学年 部員21名・教諭1名 部活動の時間が制限される中、プロ選手の指導を受けられることは、個人のスキルアップとチームの連携に好影響を与えました。
今後の目標・展開	連携先のつくばユナイテッドサンガイアの協力を得て、より多くの学校へのバレー指導を可能とするよう計画的に転換を図っていきます。
採択・実践のコメント	・プロ選手の指導を受けることによって、生徒にとってスキルアップだけでなく、貴重な経験になったことを評価します。 ・今後、より多くの学校へ活動を広げ、各学校との連携を継続していくことを期待します。
活動状況写真	 


団 体 名	The Theatre Tree
事 業 名	楽しく英語に触れよう！
総事業費	51,204 円
補助金額	43,000 円
担 当 課	国際交流室
団体の活動概要	子どもたちに実践的な英語に触れてもらい、英語を通して国際文化に親しみ表現活動を行う機会を持ってもらう活動を行っています。
事業内容	実施日 6月6日(日) 実施場所 ノバホール小ホール 15:20~16:00 対象者 地域の住民 内容 オリジナルの全編英語ミュージカルの上演
事業の成果	来場者数 約 50 人 地域の方々にも子どもたちのクリエイティブ性や自主性をみていただき、英語を通して国際文化を感じてもらえました。
今後の目標・展開	認知度の向上と、会員数と来場者数の更なる増加を図っていきたいと考えています。
採択・実践のコメント	・英語ミュージカルを披露することにより、子どもたちの世界への視野が広がり貴重な体験の場となったことを評価します。 ・今後は、発表の場だけでなく英語ミュージカルを広めるきっかけとなり、国際都市ならではの文化となるよう、発展していくことを期待します。
活動状況写真	

団体名	科学・技術産業イニシアティブ
事業名	つくば科学・技術産業イニシアティブ
総事業費	76,310円
補助金額	74,000円
担当課	科学技術振興課
団体の活動概要	つくばのグローバル・イノベーション・ハブの形成に資するため、内外の様々な研究機関・有識者・企業経営者等との情報交流・意見交換の促進と、関係機関との連携促進、必要に応じたサポートを行っています。
事業内容	実施日 4/13(火) 5/19(水) 6/24(木) 7/2(金) 9/22(水) 10/26(火) 11/19(金) 12/23(木) 1/20(木) 3/2(水) 実施場所 オンライン 対象者 つくばをはじめ内外の科学・技術に関心のある産学官民の方々 内容 内外の様々な大学、研究所、企業、公的機関(各省庁、茨城県、つくば市等)から研究者、有識者等を講師として招き、会員及び一般市民を対象に講演、意見交換を行うセミナーをオンラインで開催しました。
事業の成果	参加者 のべ445名 最先端の情報共有と、参加者間の人材ネットワーク、組織間の連携が構築されました。
今後の目標・展開	産学官の方々との交流、人材ネットワークを通じて新たなイノベーション(新規の共同研究開発、地域創生のモデル事業)につなげることにより、つくば市のイノベーション拠点形成に貢献します。
採択・実践のコメント	・参加者間の人材ネットワークから組織間のネットワークに拡大されたことを評価します。 ・今後も産学官民の異分野業種が交流することで、イノベーションの拠点が形成されることを期待します。
活動状況写真	 


団 体 名	つくばリサイタルシリーズ実行委員会
事 業 名	第 11 回つくばリサイタルシリーズ
総事業費	630,150 円
補助金額	132,000 円
担 当 課	文化芸術課
団体の活動概要	筑波大学の有志学生による、つくば市民・学生を対象としたクラシックコンサートをプロデュースする活動をしています。市民・学生の方に気軽にクラシック音楽に触れてもらい、かつ、プロデュース活動を通じて社会貢献事業を積極的に行う人材を育成します。
事業内容	実施日 2022年1月23日(日) 14:00~16:00 実施場所 つくばカピオ ホール 対象者 つくば市民や学生 内容 一般 1,000 円、学生無料のクラシックコンサート(ピアノデュオ)
事業の成果	来場者 学生124名、一般130名 計 254名 ピアノという身近な楽器での演奏であったこと、有名な曲を多く取り入れたプログラムであったことから、クラシックにあまり馴染みのない方でも聴きやすく楽しめる構成にしました。コロナ禍でエンターテインメントが制限される中、市民に生の音楽を届ける良い機会となりました。
今後の目標・展開	今後はさらにコンサートの周知活動を活発化させ、大学近隣の店舗や周辺企業への協賛を依頼し、経済基盤の安定化を図り、さらなる事業拡大を目指します。
採択・実践のコメント	・クラシック音楽に馴染みのない人でも、わかりやすく楽しめるプログラム構成にしたことを評価します。 ・今後は経済基盤の安定化を図り、より多くの市民に生のクラシック音楽を提供できることを期待します。
活動状況写真	 



団 体 名	ジミーFARM 合同会社
事 業 名	夢キャンプ(出会い・つながり・感謝)
総事業費	351,929 円
補助金額	150,000 円
担 当 課	生涯学習推進課
団体の活動概要	市内で一番大きな青パイヤ農園を営んでいます。年間を通して子ども食堂や福祉施設のバックアップを行っており、2020年度から子どもたちに「豊かな体験」「素敵な出会い」を与える「夢キャンプ」を実施しています。
事業内容	実施日 ①11/6(土) ②11/13(土) ③11/20(土) 実施場所 ①真瀬小学校、②上郷小学校、③沼崎小学校 対象者 つくば市内の子ども、親子、障害を持った方、高齢者及び関係者 内容 仲間づくり運動、和太鼓演奏・体験、火起こし体験、音楽で楽しもう
事業の成果	参加者 ①真瀬 32人、②上郷 40人、③沼崎 44人 参加者の方からは「また参加したい」との声がたくさん寄せられました。筑波大学体操部、自然生クラブ、PAPの協力もあり、参加者にたくさんの感動を与えることができました。
今後の目標・展開	夢キャンプを今後も継続し、数年後にはつくば市内全域で展開したいと考えています。そのために人材育成や、補助金に頼らなくても活動できるよう資金面の工夫もしていきたいと思えます。
採択・実践のコメント	・子どもたちが様々な体験学習を通して、交流や学びを得られたことを評価します。 ・今後は他団体との連携を強め、より多くの体験を企画され、地域の子どもの豊かな成長へ繋がっていくことを期待します。
活動状況写真	


団体名	NPO 法人 いばらき救命教育・AED プロジェクト
事業名	学校での救命教育を充実させよう！
総事業費	102,006 円
補助金額	100,000 円
担当課	学び推進課
団体の活動概要	広く一般市民に救命教育を展開することで、助け合う心を醸成し、心停止であれば居合わせた人で AED による救命処置が当たり前に行われる地域社会を目指し、救命率の向上を図ります。
事業内容	実施日 令和3年6月～令和4年2月 実施場所 オンライン 対象者 学校関係者(特に小学校) 内容 小学校高学年向けの発達段階に応じた救命教育(心肺蘇生・AED)について、動画及び授業の内容を先生と児童の会話形式で表現した解説資料を制作しました。
事業の成果	動画を収録した DVD と解説資料それぞれ45部(つくば市内の小・中・義務教育学校分)を、学び推進課に寄贈しました。 動画及び解説資料が配布されることで、学校教諭の負担軽減、子どもたちの命、心を守る取り組みが進みました。
今後の目標・展開	「学校での心停止ゼロ」、「子どもたちの心的ストレスの軽減」を目標とします。具体的な展開として、学校教諭への「心肺蘇生・AED 講習会」、「指導法講習会」の実施や、発達段階を考慮した教授法の知見を深め、提案していきます。
採択・実践のコメント	・教諭の負担を減らしながら、子どもたちにわかりやすい救命教育の教材を作成したことを評価します。 ・今後も事業を継続し、子どもたちが救命措置について実践的な力をつけられる教育が行われることを期待します。
活動状況写真	


団 体 名	SWiT つくばで国際交流しよう
事 業 名	和の文化で世界をつなぐ友達の輪
総事業費	293,032 円
補助金額	50,000 円
担 当 課	国際交流室
団体の活動概要	つくばを中心に遠足、文化体験、ワークショップなどの企画・運営を行っています。気軽な交流の場を提供することにより、国籍、年齢、性別にこだわらない真の友情を育み、立場の違う者同士の相互理解を目指します。
事業内容	実施日 令和3年4月1日～令和4年3月12日 実施場所 春日交流センター 対象者 日本文化の継承や国際交流に興味のある老若男女 内容 国籍、年齢、性別問わず、着物の着付け(自装・他装)を通して日本文化を体験してもらいました。
事業の成果	参加者数 のべ160名(男性60名 女性100名) コロナ禍で集まれないことが続く中、帰国前に素敵な思い出ができた外国人参加者に喜んでもらえました。また、卒業式等で着物を着る外国人にも対応でき、和の文化活動の素晴らしさを市民にも周知できました。
今後の目標・展開	今回の事業で身につけた技術をさらに向上させ、日本文化への理解をより深め、国際交流を促進させていきます。
採択・実践のコメント	・国籍、性別、年齢にとらわれず、様々な立場の人が日本文化に触れ、親んでもらえたことを評価します。 ・今後も多くの方が日本文化に触れ、国際交流事業として発展することを期待します。
活動状況写真	 

団 体 名	学生応援プロジェクト@つくば PEACE
事 業 名	コロナ禍で困窮する学生への食糧支援プロジェクト
総事業費	676,040 円
補助金額	99,000 円
担 当 課	社会福祉課
団体の活動概要	コロナ禍で困窮するつくば市の学生への、食料や生活支援物資の無料提供等を行っています。学生が心身共に安心して勉学に励み、ひいては、地域社会に貢献するため活動しています。
事業内容	実施日 8/29(日) 9/25(土) 10/31(日) 11/14(日) 12/19(日) 1/16(日) 実施場所 居酒屋くぼや(8/29)、柴原不動産(11/14)、 松見公園(9/25、10/31、12/19、1/16) 対象者 つくば市在住・在学の大学生、ひとり親家庭、新型コロナウイルスの影響による生活困窮者 内容 18歳以上の学生生活支援として、食料や日用品の無償配布
事業の成果	参加者数 のべ1600名(学生9割、ひとり親家庭及び生活困窮者1割) チラシの印刷代や机等の購入の助成があることで、その経費を物資購入に充てることができ、より多くの困窮する学生の生活支援ができました。また、市の事業名が入ることによって、安心して利用していただきました。
今後の目標・展開	未だ新型コロナウイルス感染症拡大の終息の見通しは立たず、困窮する学生が多くいるのも確かです。スタッフの相互協力・協調のもと支援ができる限り、学生たちの心身共に安心して勉学できる環境づくり、ひいては地域社会への貢献のために活動できたらと考えています。
採択・実践のコメント	・主に学生の生活支援をすることによって、勉学に集中できる環境づくりを行ったことを評価します。 ・新型コロナウイルス終息後も学生を支援する事業が継続されることを期待します。
活動状況写真	

団 体 名	つくば子ども劇場
事 業 名	子どものためのコミュニケーションワークショップ
総事業費	218,704 円
補助金額	102,000 円
担 当 課	障害者地域支援室
団体の活動概要	文化芸術活動を通じて、大人と子どもが共に育ちあう地域づくりを行っています。乳幼児、小学生から高校生までの親子を対象に、アーティストによる舞台公演やワークショップを企画・運営しています。
事業内容	実施日 令和4年1月16日(日) 実施場所 つくばカピオ リフレッシュルーム、リハーサル室1 対象者 市内在住・在学の小学生 内容 ワークショップ、手話及び体を使った人形劇
事業の成果	午前の部 1年生6人、2年生3人、3年生4人、4年生3人、 大人3人、不明(小学生)2人 計 21人 午後の部 1年生7人、2年生4人、3年生6人、4年生1人、 6年生1人、大人5人 計 24人 ※ 予定人数を超える申込みがあったため回数を増やして実施しました。 子どもたちが講師の手話及び体を使った表現の豊かさに触れ、言葉に頼らないコミュニケーションについて学び、手話に対する興味、ろう者とのコミュニケーションに対する関心が芽生えました。
今後の目標・展開	ハンディのある子どもの参加を妨げない環境整備を常に心がけながら、引き続きコミュニケーションワークショップの定期的な開催を目指します。
採択・実践のコメント	・子どもたちが楽しみながら手話を学び、ろう者とのコミュニケーションについて考える機会になったことを評価します。 ・今後も事業を継続し、より多くの子どもたちが手話を学んだり、ろう者とコミュニケーションをとれる場を増やしていくことを期待します。
活動状況写真	

団 体 名	音色のまちづくり実行委員会
事 業 名	XmasTown2021
総事業費	2,778,986 円
補助金額	150,000 円
担 当 課	文化芸術課
団体の活動概要	様々な世代・国籍・経済的事情のある方々も含め、多くの方が良質な芸術文化に気軽に触れることができる機会づくりを行っています。また、芸術鑑賞やワークショップ等の体験を通して芸術文化への関心を高め、情操教育に繋げることを目指します。
事業内容	実施日 11月22日(月)～12月26日(日) 情報誌「まわりみち」は11月配布 実施場所 つくばセンター広場及び Bivi つくば、オンラインでの配信 内容 つくばクリスマスマーケット＆フラワーマーケット、リモートクリ街音楽祭、フォトブース、ステンドグラス風傘の演出、Nyarche de Noel、情報誌「まわりみち」発行
事業の成果	クリスマスマーケット＆フラワーマーケット 約4000名参加 クリ街音楽祭 You tube 1284 回再生、Facebook 3082 回再生 Nyarche de Noel 約2000名参加 フォトブース 約1000名参加、ステンドグラス風傘 約20名参加 「まわりみち」13,000部発行
今後の目標・展開	役割分担ができる組織体制づくりと安定的な資金調達を目指します。また、参加型の企画が好評だったので、今後増やしていく予定です。
採択・実践のコメント	・様々な参加型イベントを実施することによって、多くの参加者や来場者を集めたことを評価します。 ・今後も多くの市民が参加できるイベントを企画し、地域住民と共に作る事業として発展することを期待します。
活動状況写真	 

団 体 名	シニア歌声サロン「ドルチェ オンライン」
事 業 名	オンライン歌声サロン 体験会
総事業費	172,061 円
補助金額	100,000 円
担 当 課	地域包括支援課
団体の活動概要	外出困難者や交通弱者のシニア向けにオンライン Zoom を使った音楽サロンを行っています。月に 1 日 2 回の音楽セッションを配信しています。
事業内容	実施日 令和 4 年 1 月 23 日(日) 11 時～、14 時～ の 2 回 実施場所 せせらぎ在宅クリニック (参加者は Zoom での参加、若干の現地参加枠あり) 対象者 つくば市在住の一般シニア 内容 Zoom による音楽セッションの配信、オンラインサポート
事業の成果	参加者数 体験会参加人数 16 名 シニアにとってオンラインはハードルが高いものですが、丁寧なサポートにより、初めての方も音楽サロンを楽しむことができました。
今後の目標・展開	コロナ禍はもちろん、これからの社会ニーズとしてオンライン音楽サロンは有意義だと考えます。音楽サロン継続のため、今後も「体験会」を実施し、活動周知を行っていきます。
採択・実践のコメント	・気軽に外出できないシニア世代同士が、音楽を楽しみながら交流する場を創出したことを評価します。 ・今後も事業を継続し、シニア世代の拠り所となる事業として、拡大していくことを期待します。
活動状況写真	

団体名	産後 TOMO サポ・ゆーみんのヨガ
事業名	フィンランド式産後おはなし会
総事業費	173,709 円
補助金額	150,000 円
担当課	健康増進課
団体の活動概要	フィンランドの子育て支援「ネウボラ」を参考に、妊娠・出産・育児がその後の人生のハードルになるのではなく、パラダイムシフトになることを目指し、男女ともに地域で、職場で、社会全体で子育てを支える「チーム育児」の仕組みづくりを行っています。
事業内容	実施日 11/25(木) 12/9(木) 1/13(木) 1/20(木) 1/27(木) 2/3(木) 2/10(木) 2/17(木) 実施場所 オンライン 対象者 0～5歳の子育て中の保護者 内容 フィンランド式の対話手法を用い子育ての不安を解消する場をつくりました。
事業の成果	参加者 のべ65組 コロナ禍で外出できず、孤独感を抱えている親子が多く参加しました。事後のアンケートでも100%の参加者が、不安や孤独感を解消できた・パートナーシップとの関係が改善された等の回答が得られました。
今後の目標・展開	今後も継続開催し、保護者の不安を解消し自分らしい子育てを応援する場を作ります。また、参加者同士がつながるコミュニティを作り、情報提供・子育て支援・専門機関へつなげていく場所としていきたいです。
採択・実践のコメント	・子育て世代のコミュニティ形成や、不安・悩みを気軽に相談できる場を創出したことを評価します。 ・今後も子育て世代が孤立することなく、安心して子育てができる環境づくりの事業となることを期待します。
活動状況写真	

アイラブつくばまちづくり補助事業一覧

ページ	団体名	補助額
	事業名	担当課
1	研究学園グリーンネックレス タウンの会	100,000 円
	「研究学園 みんなでゴミ拾い」	都市計画課
2	VB 出前教室実行委員会	100,000 円
	運動トレーニングとバレーボール出前教室	教育総務課
3	The Theatre Tree	43,000 円
	楽しく英語に触れよう！	国際交流室
4	科学・技術産業イニシアティブ	74,000 円
	つくば科学・技術産業イニシアティブ	科学技術振興課
5	つくばリサイクルシリーズ実行委員会	132,000 円
	第11回つくばリサイクルシリーズ	文化芸術課
6	ジミーFARM 合同会社	150,000 円
	夢キャンプ(出会い・つながり・感謝)	生涯学習推進課
7	NPO 法人 いばらき救命教育・AED プロジェクト	100,000 円
	学校での救命教育を充実させよう！	学び推進課
8	SWiT つくばで国際交流しよう	50,000 円
	和の文化で世界をつなぐ友達の輪	国際交流室
9	学生応援プロジェクト@つくば PEACE	99,000 円
	コロナ禍で困窮する学生への食糧支援プロジェクト	社会福祉課
10	つくば子ども劇場	102,000 円
	子どものためのコミュニケーションワークショップ	障害者地域支援室
11	音色のまちづくり実行委員会	150,000 円
	XmasTown2021	文化芸術課
12	シニア歌声サロン「ドルチェ オンライン」	100,000 円
	オンライン歌声サロン 体験会	地域包括支援課
13	産後 TOMO サポ・ゆーみんのヨガ	150,000 円
	フィンランド式産後おはなし会	健康増進課